

オーストラリア国際交流派遣団報告(その⑩)

羽田空港に到着 (3月22日)



派遣団が羽田空港に到着しました。空港への到着は4:45。まだ眠い時間帯でしょうか。左の写真はスーツケースを待つ列の様子です。一方右の写真はバスの中の様子で、スマホを操作している姿が見えます。さっそく家族や友人に報告しているのかも知れません。

国際交流派遣団帰国式 (3月22日)

3月8日からオーストラリアのメルボルンに出発された国際交流派遣団が、2週間の日程を終えて帰国しました。写真は帰国式の様子です。

校長先生は「全員の晴れやかな表情を見て、充実したホームステイを体験できたことと思う。ぜひこの体験を生かして、新たな自分を発見してほしい。」と今後の指針を述べました。次いで生徒代表の大曾根理紗さんは、「この研修を通して、コミュニケーションの力を学んだ。始めは間違いを恐れていたが、ホームステイを通してもっと挑戦したいと考えるようになった。このような機会を得られたことを感謝したい。」と2週間の振り返りの感謝を述べました。引率した屋代先生は「20年を超えるリリーデイルとの繋がりを感じた。生徒も始めは不安だったが、ニコニコと過ごすことができたことからそれが分かる。リリーデイルでは太田一高生はゴージャスな生徒たちだと聞いたが、まだまだ伸びしろはあると思う。」と今後に期待していました。



派遣団のサブリーダーと引率の先生に、帰国後の気持ちを聞いてみました。

○派遣団サブリーダー：大曾根理紗さん

「初めてのホームステイは新発見の連続だったので、長いようで短い2週間でした。」

○派遣団サブリーダー：関遥介さん

「自然が豊かでした。自然と一緒に生きている感じがとても伝わりました。日本でも外で一杯遊んでみたいと思いました。」

○引率：屋代恵子先生

「とりあえず無事に帰ってこれで良かったです。思い出は一杯あります。」

○引率：佐々木誠先生

「え？これ載せるんですか？（ホームページに載ってますよ）いやいやいやいや、ここらへんはカットしてください。」

